

5 THE KOBECOCO

神戸まつり特集

MAY 1975 NO.169 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和50年5月1日印刷 通巻169号
昭和50年5月1日発行 毎月1回 1日発行



Beniya

LADIES SHOP

the ladies fashion of the four season. creative beniya

神戸

三宮センター街 391-5528・9

さんちかレディスタウン 391-1204

大阪

梅田阪急三番街 372-8093

上本町近鉄百貨店2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

東京

日本橋東急百貨店1F 211-0511



PHOTO / 藤原保之
モデル / 林 あや子

より軽やかに、より彩やかに
ミキモトのペンダントが
貴女の胸を飾ります。



世界の宝石店

MIKIMOTO

神戸店=三ノ宮・神戸国際会館 TEL.221-0062

●大阪支店=堂島一新大ビル TEL.341-0247

●京都支店=河原町蛸薬師BAL TEL.241-2970

●大阪=阪急・阪神・高島屋・大丸・近鉄ア
ベノ店・近鉄上六店

●本店=東京・銀座 TEL.535-4611

 株式会社ミキモト

©1975-5

吾が驚いた魚達など"との出来ごとなど"

④ アタタンの
タリの日 オスカー シバヤマさんに
運ばれて 私達三人は山ノ下
サボテンのインデオ達と遊んだ。
小川に 驚かぬが泳いで居た。
カエルのやうに 目の玉を
2ツ水母の面に出して
泳いで"いました。100の底は
下の方にも 2つ目の玉があるとの
ことでした。

クワトロ オホス

Mexico

⑤ イソギ

ニナギ

は直徑

20cm位

イソギ

⑥ マグロ

アガテイヤのキャブ

場に マグロを持って

くはる(一回一回)

船長さんが居た。

⑦ ハリス
アニオン
スエボ

正日に

ブインタ
アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

アグワ

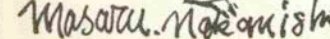
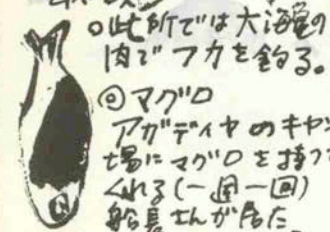
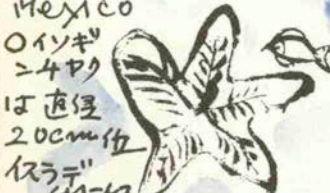
アグワ

アグワ

アグワ



Masaru Nakanishi



内面がにじみ出るような踊り手に――

大橋最子

パレリーナ・島村好子舞踊団 カメラ／米田定蔵

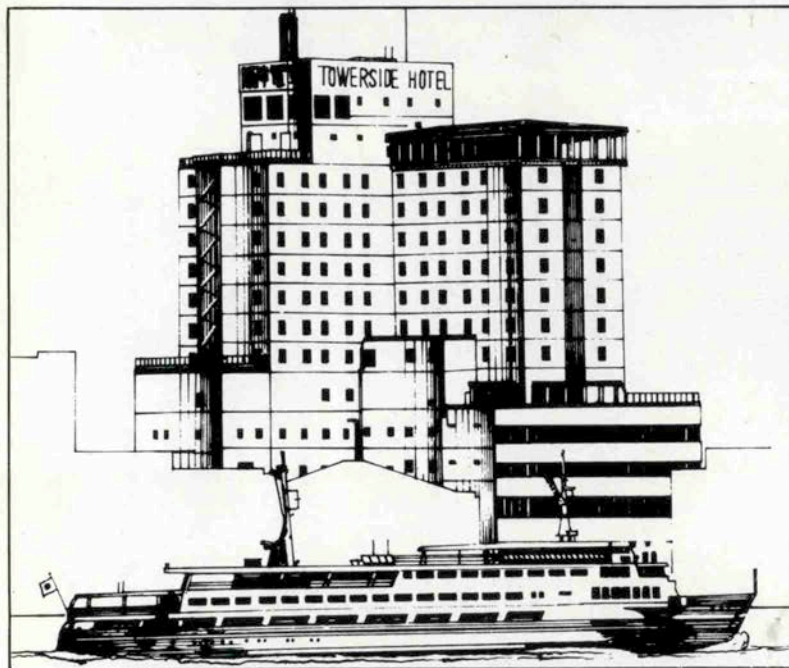
チャイコフスキーのあの甘美な曲に乗せて、嘆きの白鳥が気品と優雅さをこめて舞う。大橋最子さん(28才)は5才のときから島村好子舞踊団で手塩にかけられた秘蔵っ娘。25周年を迎えた同バレエ発表会が3月29日神戸文化ホールで開かれ、白鳥の湖全曲を上演し、オデットを手堅く演じた。神戸は兵庫の生れ、身体が弱くて始めたバレエだが、高校時代、助手を勤めて以来一筋に島村好子師に修業、養女になって打ち込んでいる。

「お姫さまが一番好き。オデット、オーロラ姫、それに海と真珠とか、最近では邦楽の生演奏で踊った『みづうみ』がとても好きでした。踊りは言葉がないから内容を出すのが大変。でも公演めざしてのレッスンと緊張が好きだからやっぱり虫ですね」。これからが楽しみなプリマである。



眼下にひろがるパノラマ眺望！

地上13階の和風レストラン



阪神電鉄グループ

神戸タワーサイドホテル

神戸市生田区波止場町1番地(中突堤すぐ北) TEL神戸(078)351-2151(大代表)

“竹亭”

関西ではじめての——

ユニークな地上13階の
和風レストラン“竹亭”

おちついた和食とともに
夜、昼とも、素晴らしい
海と山と街の眺望を

おたのしみいただけます
ご同伴で、ご家族づれで
お気軽におこしください！

*しゃぶしゃぶ……………¥3,000

*すきやき……………¥3,000

*美々卵のうどんすき…¥1,900

(いずれも税・サービス料別)

●営業時間 12:00～21:00

ハンカチのなかのドラマ

松田道弘

〈奇術研究家〉カメラ・米田定蔵

奇術の研究、とくに、少人数相手にカードとかコインなど日常見なれた品物を使って、相手の目と鼻の先で演ずるクロース・アップ・マジックの分野の研究では、いま日本でトップクラスの人である。最近出版された二冊目の著書「シルク奇術入門」（日本文芸社）は、彼の豊富な知識とオリジナリテイが生きて評判のいい解説書となっている。

なにせ「当たり前な、人と同じコトをするのがキライ」で、同志社大の学生だった時から始めた奇術の勉強も、「人に教わるのはイヤだったから、自分で一ページ一ページ納得しながら」海外の奇術文献まで次々ものにしていった。

ハンカチをかぶせてイチ・ニ・サン。手の中にあつたコインはあとかたもない——見る側にはコインが消えるというひとつの現象、それを、あんな方法でもやれるしこのやり方もいける、と考えていくところにマジッシャンの楽しみがあるという。神戸大丸の産経学園で第一、三日曜日奇術を教えている。本職はラジオ関西レコード室勤務。38歳。



祝 神戸まつり



1Fナイトクラブ・2Fレストラン

神戸 **北野 クラブ**

神戸市生田区北野町1-64 TEL(078)231-2251

レストラン

神戸 **ブランドゥブラン**

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F TEL(078)321-1455

東京 **ストックホルム**

東京都港区六本木6-11-9

スウェーデンセンター

TEL(03)403-9046

同窓会、その他のご集会……………
子供の日(5月5日)、母の日(5月11日)など
ご家族のお食事にご利用下さい……

年中無休、駐車場有



ある集い ★ HANSHIN TOASTMISTRESS CLUB

トーストミストレス・クラブ。人種、政治、宗教をこえて世界に二四〇〇あるクラブの、阪神トーストミストレス・クラブは一五九四ばんめ。

その世界本部の会長テルマ・マクレランド夫人と、スーパバイザーであるパトreshia・チャーマン夫人が神戸にやってきた。

今年には国際婦人年でもあり、友情の輪をさらに広げるため各国のクラブを訪問途中、東京名古屋について来神したもので、この日はカナダからのこのお客さまを囲んでのミーティング。

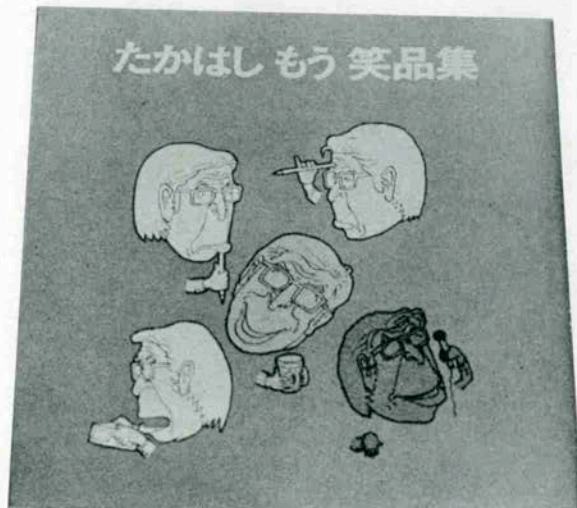
学生問題、ヒッピー、フアッション、カナダの生活など広い範囲についてなごやかな話し合いに交歓した。女性ばかりのこのクラブは、女性のもつエネルギーを等しく出しあい、互いに昇華させようと、スピーチのトレーニングや社交センスを高めることで、婦人の向上をめざしている。彼女たちは社会においても家庭においても、優雅でかつ有能なリーダーである。ウーマンリブじゃないが、これも新しい女性のひとつの形なのであろう。

ニュース漫画を必死のパッチで

〈神戸新聞“笑点”〉

描き続けて 7⁰⁰⁰回_{〈20年〉} たかはしもう

笑品集発売中!



●田辺聖子さん激賞。

「孟さんのマンガの特徴は、第一暖かいところがよい。

時として彼の時事マンガに、するどいブラックユーモアがあって、よく諷刺がきいているが、それとても次の瞬間、ニヤリとさせるところがある。私はこれは、古川柳の味わいで、こういうのこそ、オトナの笑いというものだろうと思う。孟さんの人生キャリアが出てくるため、こういう味わいは、老来ますます冴えるはずだ。これからの孟さんのマンガがたのしみになるゆえんである。」

★内容	「最新カラーマンガ」	9 頁
	「笑点20年」	36 頁
	「似顔絵 100 人」	54 頁
	「ニュースマンガ家的一天」	4 頁

¥2,500円 (送料
200円)

お申込み 「たかはしもう出版会」

神戸市生田区東町113ノ1大神ビル7F 月刊神戸っ子編集部 Tel (331)2246

送金方法 太陽神戸銀行三宮センタービル支店普通預金 1152704 「たかはしもう出版会」/または月刊神戸っ子あてに現金送金ください。



頑張りました、親善旅行団



記者会見であいさつをする宮田理事長(左)と二紀会の中西勝さん

★神戸JC、桜まつりで大奮闘

3月17日から22日にわたって、神戸青年会議所のメンバーを中心とする親善旅行団（宮田喜夫理事長他53名）がホノルル日系JCからの要請によってハワイを訪れた。

現地の「桜まつり」の主要行事の1つであるカルチュアショーに参加し、日本文化を紹介するためであり、会場（ハワイ・インターナショナル・センター）における神戸二紀会の絵画展や、桜と緋毛氈の床机、鰻のかば焼きの屋台、金魚すくいなどの舞台演出は神戸JCとホノルル日系JCとの交流を一層深めた。

コウベスナップ

神戸ーハワイ
神戸ーニース

文化交流の花ひらく



テープカットをする左より山口副知事、ジャック・メドサン・ニース市長、光田神戸新聞社長(写真提供・神戸新聞・写真部)

★華やかにニース美術展オープン

4月12日から5月11日まで、兵庫県立近代美術館で「南フランス・ニース美術展、ルノワール・マチス・デュフィ」が開催されているが、オープンに先立って、4月11日午後3時から同美術館にて開会式が行われた。

式にはジャック・メドサン・ニース市長、檜崎、山口両兵庫県副知事、宮崎神戸市長、光田神戸新聞社長ら300名が出席、光田社長、メドサン市長のあいさつのあと、テープカットが行われた。このあと参加者一行は会場を回って数々の作品を熱心に見入っていた。



KOBECCO GALLERY <7>

神戸っ子 ギャラリィ

藤原向意

画面がひきしまり色が鮮やかになったね。空間と色が
纏めたんだな。(ブルーメール賞選考座談会にて赤根和
生氏)その言葉で表わされるとおり藤原氏の作品の赤は
あくまで赤く青もあくまで青い。

「色をぬり重ねて明軽な形と鮮明な色を求めた」とい
う。色と形はきつてもきれない。色があるものには形があり、
何よりも自分の好きな強烈な色にとり組んだそう。

藤原氏の発想はすべて人間が基盤になっている。廃品
を収集しそれをプレス機で版画に刷りこむことを始めた
のが十年前。人間の産物である廃品をあつめ人間をテー
マに人間の中を物質におきかえる……。たとえば自動車。

人間が運転しているのだが、人間はクルマを支配してい
るのではなくクルマと一体化しているというところに気が
つく。現代人は機械人間。その姿を皮肉たっぷりに風刺
するのが、今の藤原氏の発想の原点になっているのだ。

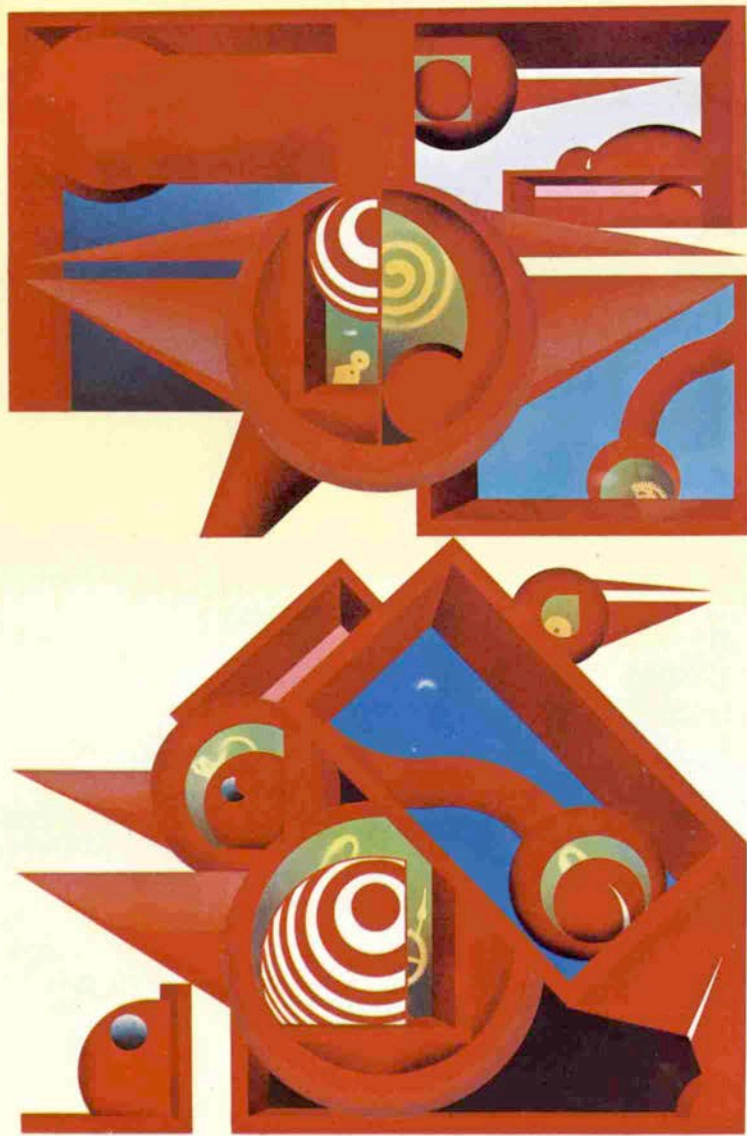
「僕の表現手段に版画という媒体が適しているから……
でも版画的なこじんまりした世界にとどまりたくはない。
マンガラ的世界と人が評してくれているが、あの無限に
広がる宇宙には魅かれますね。昔のものが決して古さ

を感じさせない。そこに宗教のもつ崇高さを兼ねそなえ
ているからよけい魅力的ですね。現代でも通用する宇宙
づくりを目標に一つのをじっくり求め掘り下げてい
きたい」三年がたとえ一年であっても自分のペースで進
んでいきたいという。

「一つのことしかようやらんから」というが、この藤原
氏の人柄を元町画廊の佐藤氏は「昔から少しも変らない
自分の体臭を持って、外からは影響されずに自分の中に
だけ根強く、鈍重に仕事を進めていく男」という。一貫
して固有の造形の方法と思考を追求し続けている「意図
が明確に視覚化される」藤原版画の醍醐味は視覚にうつ
たえる心があるところだろうか。

ふじわら ささお

●一九三二 加古川市に生まれる ●一九五五 武蔵野美術大学卒業 ●一九六〇
本版画を始める。二紀同人となる ●一九六三 大阪ウォルム画廊にて本版画の個
展。兵庫県新設作家展一席 ●一九六五 廃品の収集にとりかかりそれをプレス機
で版画に刷り込むことを始める ●一九六六 現代日本美術展。二紀退会以後無所
属となる。汎瀬戸内現代美術展(以後毎回出品) 昆虫化人間約一〇〇点を制作。△
イワ俊観作家シリーズ ●一九六七 南日本現代美術展。アート・7集団個展
●一九七〇 幻想のインテリア展 ●一九七三 アサヒアートナウ'73展 ●一九七
四 元町画廊にて個展。7/7/7 西屋川ヒェンナレに出品 ●一九七五 ギ
ャラリー・射手座にて個展。本年度ブルーメール賞受賞者 加古川市在住



とりで (上と下)

神戸のディテール

Detail of KOBE 〈24〉

石阪 春生

写真／杉尾友士郎





New life lady in Kobe

川面に流れる
桜の花びらと

山崎 真弓さん

〈甲南女子大4回生〉

スポーツ一家に育って、テニス
が青春の女の子。ところが趣味は
テニスに限らない。詩を書き、イ
ラストを描き、ギターを奏でると
巾広い。さらに大学では放送部。
どこかあっちこっちのようでもあ
るが、その中に共通の何かがあり
そうなお嬢さん。《ダニエル》を
つまんで、ほほえんだ顔、とても
キュートでさわやかだ。
甘さを押えたシュガーレスケーキ
《ダニエル》



お菓子の  コブキ

FANTASY KOBE 5月



白金ダイヤ入りエメラルド

まじりの赤 まじりの黒 まじりの白



宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に
応じておりますのでお気軽にご利用下さい。
定休日は水曜日です。

トーリングハウス
Toringe-Hus

森と湖北欧スウェーデン生れの住宅

木造の館 シリーズ I

藤野直計さん宅を訪ねて。



藤野直計さんご夫妻

「暮しの手帳」で読んで
さっそく親父の庭の隣
りに新居づくり。人間
味ゆたかな木造のモダ
ーンなタッチは自然に
とけこんで快適なマイ
ライフです。

自然環境に
マッチするネ。

●設計施工のお問合せ



TORINGE-HUS

大阪トーリングハウス

吹田市江坂町2丁目1番16号

Tel 06 (385) 1771 (代表)

5月 目次

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帳です

表紙／小磯良平

セカンドカバー／COLLECTION(5)／中西 勝

5 神戸っ子75／大橋最子／松田道弘

9 ある集い／阪神トーストミストレスクラブ

11 コウベスナップ

12 神戸っ子ギャラリィ(17)／藤原向意

14 神戸のデイトール(24)／石阪春生／カメラ・杉尾友士郎

21 わたしの意見／西村 功

23 随想三題／上田将雄／中村裕見子／南 春人

26 ある集いその足あと／阪神トーストミストレスクラブ

28 随想／阪本勝をしのぶ／赤尾兜子

30 神戸情話(11)／生田のロイズ・マリイ／矢崎泰久

32 ある現代美術家の非芸術的レポート(6)／河口龍夫

35 特集 神戸まつり①座談会

42 長島隆／妹尾美智子／福田義文／永田良一郎

42 40 経済ポケットジャーナル

特集 神戸まつり② 随想

西澤暉／竹村まこと／末広光夫／田中徳喜／藤本ハルミ

特集 神戸まつり③神戸まつりメイン行事ガイド

コンニチワ神戸／大韓民国

フアッションエッセイ

コウベフアッションレポート

神戸百景／カメラ・小山 保

今月の催し物ご案内

神戸のアーバンデザイン・モダンリビング／水谷順介

神戸を福祉の町に／誕生日ありがとう運動／橋本 明

神戸の集いから

プロフェッサーPの研究室／岡田 淳

フアッションライフインロンドン②／柴田啓嗣

動物園飼育日記／亀井 一成

もうさんをめぐる神戸っ子達／たかはしもう

技術ジャーナル／諸岡博熙

心このころOLD K O B E／あおばしげる

ニューヨークからの便り／竹田洋太郎

淀長立見席／淀川長治

女性百景／H・ジュニア

びつといん

神戸百店会だより

ポケットジャーナル

連載小説 まだ遅くない／葉月 一郎／え・小西保文

ボエムド コウベ／山口三智

海船港／水先案内人の一日

カメラ／米田定蔵／藤原保之／立山 彰



SEE SAW SEEN



1973 TATSUO KAWAGUCHI

ファンテーションから始まる本物のおしゃれ

五月の白い風

なにげなく装うときにも
そこにあなたの自信が……



ファンテーション専科

グランシェール

Blanchir

神戸市役所・花時計裏

☎ 078(391)4167～8

LOU EXCLUSIVE AGENT

